

京都大学防災研究所 一般研究集会 プログラム

■ 研究集会名称：

土地利用・建築規制等の対策に着目した洪水リスク管理の学際的検討

■ 開催日時：

2018年12月4日（火）13時30分 ～ 12月5日（水）16時30分

■ 開催場所：

京都大学 宇治キャンパス <http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/maps/>

会場名：総合研究実験棟1号4館階 HW401号室

■ 研究代表者：

芝浦工業大学：中村 仁（教授）

京都大学防災研究所（担当）：佐山敬洋（准教授）、大西正光（准教授）

■ 研究集会の概要：

本研究集会の目的は、土地利用・建築規制等の対策を含む洪水リスク管理の現状を学際的に分析・評価し、研究面および実践面での課題を明確にすることである。

河川工学、都市計画、公共政策など多様な専門分野の参加者が、以下の視点で討議する。

- ①多様な社会的価値を反映した洪水リスク管理の目標
- ②土地利用・建築規制等による洪水リスク軽減策と他の治水対策との関係
- ③洪水リスク軽減以外の目的を含めた都市・地域計画との連携 ～公共政策の観点から～

■ プログラム概要：

1 2月4日（火）

13：00 受付開始

13：30～13：50 オープニング

14：00～15：30 洪水リスク管理と土地利用・建築規制

15：45～17：15 国内の事例：現状と課題

18：00～20：00 懇親会

1 2月5日（水）

9：30 受付開始

10：00～10：10 オープニング

10：10～11：40 国外の事例：現状と課題

13：00～14：30 洪水リスク管理の目標と公共政策的連携

15：00～16：20 今後の研究と実践に向けて

16：20～16：30 クロージング

■ セッション概要：

12月4日（火）

1) オープニング 13：30～13：50

開会挨拶、趣旨説明、進行説明

中村 仁： 芝浦工業大学 システム理工学部 環境システム学科 教授

佐山 敬洋： 京都大学 防災研究所 准教授

2) 洪水リスク管理と土地利用・建築規制 14：00～15：30

司会進行

野原 大督： 京都大学 防災研究所 助教

発表者

大沢 昌玄： 日本大学 理工学部 土木工学科 教授

- 水害リスク軽減に向けた都市計画の展開－立地適正化時代の都市と河川の真の連携に向け－

板垣 修： 国土技術政策総合研究所 河川研究部 水害研究室 室長

- 中小河川における簡易的な水害リスク情報の提供による水害被害防止・軽減の試み

田中 智大 京都大学 地球環境学堂 助教

- 定量的なリスク評価手法とそのリスク管理施策への適用

木内 望： 建築研究所 住宅・都市研究グループ 主席研究監

- 建物レベルでの対策を促す浸水リスク情報の提示のあり方

コメンテーター

牧 紀男： 京都大学 防災研究所 教授

越智 繁雄： 河川情報センター 業務執行理事（元・国土地理院長）

質疑応答・コメント

会場全体で

3) 国内の事例：現状と課題 15：45～17：15

司会進行

大西 正光： 京都大学 防災研究所 准教授

発表者

Yasmin（ヤスミン）Bhattacharya： 芝浦工業大学 SIT 総合研究所 助教

- 伊豆市の観光防災まちづくり

佐山 敬洋： 京都大学 防災研究所 准教授

- 平成30年7月豪雨による倉敷市真備町の浸水被害と土地利用規制の関係

先田 幸生： 滋賀県 土木交通部 流域政策局 流域治水政策室

- 滋賀の流域治水

大原 美保： 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター 主任研究員

- 滋賀県における浸水警戒区域指定の前後での住民意識の変化

コメンテーター

服部 敦： 国土技術政策総合研究所 河川研究部 水防災システム研究官

多々納 裕一： 京都大学 防災研究所 教授

質疑応答・コメント

会場全体で

4) 懇親会 18：00～20：00

場所： マダン黄檗店（宇治キャンパス前）

会費： 未定

12月5日（水）

5) 2日目のオープニング 10：00～10：10

開会挨拶、趣旨説明、進行説明

中村 仁： 芝浦工業大学

6) 国外の事例：現状と課題 10：10～11：40

司会進行

Florence LAHOURNAT： 京都大学 防災研究所 講師

発表者

中村 仁： 芝浦工業大学 システム理工学部 環境システム学科 教授

- オランダのデルタプログラム

馬場 美智子： 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授

- イギリスの水害対策に関わる都市計画制度

岡井 有佳： 立命館大学 理工学部 環境都市工学科 教授

- フランスの水害対策に関する土地利用・建築規制

近藤 民代： 神戸大学大学院 工学研究科 准教授

- 米国における洪水保険と復興期の土地利用規制・不動産買い上げ

コメンテーター

寶 馨： 京都大学 防災研究所 教授

質疑応答・コメント

会場全体で

7) 洪水リスク管理の目標と公共政策的連携 13：00～14：30

司会進行

清水 美香： 京都大学 学際融合教育研究推進センター 特定准教授

発表者 ～パネルディスカッション形式

湧川 勝己： 京都大学 防災研究所 客員教授

市川 温： 京都大学 工学研究科 准教授

瀧 健太郎： 滋賀県立大学 環境科学部 准教授、京都大学 防災研究所 非常勤講師

大西 正光： 京都大学 防災研究所 准教授

論点

- 多様な社会的価値を反映した洪水リスク管理の目標
- 土地利用・建築規制等による洪水リスク軽減策と他の治水対策との関係
- 洪水リスク軽減以外の目的を含めた都市・地域計画との連携 ～公共政策の観点から～

質疑応答・コメント

会場全体で

8) 今後の研究と実践に向けて 15：00～16：20

司会進行

清水 美香： 京都大学

はじめに（論点の提示）

中村 仁： 芝浦工業大学

討議

会場全体で討議

まとめ

大西 正光： 京都大学

佐山 敬洋： 京都大学

9) クロージング 16：20～16：30

全体総括

多々納 裕一： 京都大学 防災研究所 教授

閉会挨拶

中村 仁： 芝浦工業大学

以上